

特定行政庁 様

定期報告対象外理由届

定期報告案内通知のありました当該建築物等については、定期報告の対象外と考えられますので、下記及び添付書類のとおり建築物の現況を届け出ます。

1	コード番号	-										
	建築物名称						建築物用途					
	建築物所在地											
2	対象外項目	<input type="checkbox"/> 建築物			<input type="checkbox"/> 建築設備			<input type="checkbox"/> 防火設備				
3	建築物の規模	用途	地階	1階	2階	3階	4階	5階	6階以上	合計		
4	建築設備等の有無	(1) 機械式換気設備 (特定防火設備を設けたもの)						<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無			
		(2) 機械式排煙設備						<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無			
		(3) 非常用の照明装置 (蓄電池内蔵型は除く)						<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無			
		(4) 随時閉鎖式又は作動をできる防火設備 (外壁開口部の防火設備、防火ダンパーを除く。)						<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無			
5	改築の実施	検査済証 年 月 日 第 号										
6	所有者の変更	新所有者名										
		連絡先										
7	営業の休止等	<input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃業		年月日		年 月 日						
		再開予定 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	再開予定時期		年 月 頃							
8	コード番号重複	重複しているコード番号		-								
9	添付書類	<input type="checkbox"/> 位置図		<input type="checkbox"/> 現況写真		<input type="checkbox"/> 現況の平面図		<input type="checkbox"/> 設備関係図面		<input type="checkbox"/> その他		
10	備考欄											

上記のとおり相違ありません。

(下欄は記入しないでください)

令和 年 月 日

(記入者：所有者、管理者、調査員又は検査員に限る。)

住所 _____

所属 _____

氏名 _____

電話 _____

受付欄

※裏面の記入方法に従い、記入してください。

※対象外となることが確認できる図面、資料等を添付してください。(裏面9欄参照)

なお、本届の建築物等が定期報告の対象外か否かについて確認するため、内容について、後日問合せをすることがありますので、その際は御協力くださいますようお願いいたします。

定期報告対象外理由届の提出について

同封しております冊子「定期報告書等の提出について」を参照していただき、定期報告書提出の御案内をしました、あなたの所有・管理されている建築物・建築設備・防火設備が定期報告の対象外であると思われる場合には、表面の記入欄に御記入のうえ、兵庫県建築防災センター宛て郵送等で返送してください。

(兵庫県建築防災センターで取りまとめて、各特定行政庁へ送付いたします。)

なお、本届の建築物等が定期報告の対象外か否かについて確認するため、内容について、後日問合せをすることがありますので、その際は御協力くださいますようお願いいたします。

【記入方法】

- (1欄) コード番号 : 「令和〇〇年度 特定建築物・建築設備・防火設備の定期報告書の提出について(通知)」に記載されているコード番号を記入してください。
建物用途 : 当該建築物の用途を記入してください。
建物名称 : 当該建築物の名称を記入してください。
建物所在地 : 当該建築物の所在地を記入してください。
- (2欄) 対象外項目 : 「建築物」「建築設備」「防火設備」のうち対象外となる項目の□に✓を記入してください。
- (3欄) 建築物の規模 : 各階ごとに、用途別の床面積を記入してください。
- (4欄) 建築設備等の有無 : 定期報告対象の建築設備等について、「有」「無」のいずれかの□に✓を記入してください。
- (5欄) 改築の実施 : 最近、改築(一部の改築を除く。)を実施した場合には特定行政庁等の交付する検査済証の年月日及び番号を記入してください。
- (6欄) 所有者の変更 : 建築物の転売、譲渡等により建物の所有者が変わった場合には、新しい所有者の方をお教えください。
- (7欄) 営業の休止等 : 休止、廃業のいずれかの□に✓を記入してください。
現在、営業を休止されている場合には、再開予定時期等をお知らせください。
- (8欄) コード番号重複 : 「定期報告の案内が重複して届いた」「建物の用途が複数あり、別の用途の建築物として報告している。(1つの建物の中で旅館と物販店を経営しており、建物全体を旅館の年度に報告しているが、物販店の年度にも定期報告の案内が届いた等)」等の場合には、既に報告している方のコード番号を記入してください。
- (9欄) 添付書類 : 対象外となる理由により必要な添付書類が異なります。下表を参考に、該当する□に✓を記入の上、定期報告対象外理由届と共に提出してください。

対象外となる理由	必要な添付書類
建物の除却	位置図、 現況写真 (除却したことが分かるもの)
用途の変更	現況の平面図
規模の縮小	現況の平面図 (使用方法が分かるもの)、 現況写真
営業の休止等	位置図、 その他 (営業休止等がわかるもの 【例】旅館業の停止・廃止届等)
建築設備の変更	現況写真、 設備関係図面 (平面図、系統図、機器図等)、 その他 (室の用途、防火区画等が分かるもの)
その他	各特定行政庁にお問い合わせください。

- (10欄) 備考欄 : 上記以外に補足説明がある場合には、具体的に記入してください。

(1欄)、(2欄)、理由届末尾の(記入者)の住所・所属・氏名及び(電話番号)は必ず記入してください。この四項目について、記入漏れのあるものは対象外処理ができません。注意してください。

【提出先】 兵庫県建築防災センター
〒651-0088神戸市中央区小野柄通7-1-1日本生命三宮駅前ビル7階
(公財)兵庫県住宅建築総合センター 内
URL <http://www.hyogo-jkc.or.jp>